

Acer LCD モニタ

ユーザーズガイド

Copyright © 2007. Acer Incorporated.
All Rights Reserved.

Acer LCD Monitor User's Guide
Original Issue: 11/2007

Changes may be made periodically to the information in this publication without obligation to notify any person of such revisions or changes. Such changes will be incorporated in new editions of this manual or supplementary documents and publications. This company makes no representations or warranties, either expressed or implied, with respect to the contents hereof and specifically disclaims the implied warranties of merchantability or fitness for a particular purpose.

Record the model number, serial number, purchase date and place of purchase information in the space provided below. The serial number and model number are recorded on the label affixed to your computer. All correspondence concerning your unit should include the serial number, model number and purchase information.

No part of this publication may be reproduced, stored in a retrieval system, or transmitted, in any form or by any means, electronically, mechanically, by photocopy, recording or otherwise, without the prior written permission of Acer Incorporated.

Acer LCD Monitor User's Guide

Model number: _____

Serial number: _____

Date of purchase: _____

Place of purchase: _____

Acer and the Acer logo are registered trademarks of Acer Incorporated. Other companies' product names or trademarks are used herein for identification purposes only and belong to their respective companies.

LCD モニタに関する特別な注意

以下の症状は LCD モニタには正常の状態、故障ではありません。

- 蛍光灯の特性により、初めて使用する間に画面がちらつくことがあります。電源スイッチをオフにしてから再びオンにし、ちらつきが消えることを確認してください。
- 使用しているデスクトップパターンによっては、画面の輝度にわずかにむらが生じることがあります。
- LCD 画面には 99.99% 以上の有効ピクセルがあります。0.01% 以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。
- LCD 画面の特性により、同じ像が何時間も表示されているとき、画像を切り替えた後に前の画面の残像が残っていることがあります。この場合、画像を切り替えたり電源スイッチを数時間オフにすることによって、画面はゆっくりと元の状態に戻ります。

安全と快適さを得るための情報

安全に関する注意事項

この操作説明書をよくお読みください。本書を保管して、必要に応じて参照してください。製品にマークされたすべての警告と指示に従ってください。

モニタを洗淨する

モニタを洗淨するときは、以下のガイドラインに従ってください。

- 洗淨する前、常にモニタのプラグを抜いてください。
- 柔らかい布を使用して、画面とキャビネットの前面と側面を拭きます。

デバイスを接続 / 切断する

電源装置からの電源の接続と取り外しに際しては、次のガイドラインを守ってください：

- 電源コードを AC コンセントに接続する前に、モニタが台に取り付けられていることを確認してください。
- LCD モニタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認してから、ケーブルを接続したり電源コードを抜いてください。
- システムに複数の電源が取り付けられている場合、電源装置から電源コードをすべて抜いてシステムから電源を取り外します。

アクセス可能性

電源コードを差し込むコンセントは、装置オペレータのすぐ傍にあることを確認します。装置から電源を取り外す必要があるとき、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。

耳の安全

聴力を守るために、以下の指示に従ってください。

- 音量は、はっきり心地よく、歪みなく聞こえるようになるまで徐々に上げてください。
- 音量レベルを設定した後は上げないでください。
- 高い音量で音楽を聴く時間を制限してください。
- 回りの騒音を遮るために、音量を上げることは避けてください。
- 傍にいる人の話し声が聞こえない場合は、音量を落としてください。

警告

- 本製品を水気のあるところで使用しないでください。
- 本製品を不安定なカート、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。製品が落ちて、ひどい損傷を受けることがあります。
- スロットや開口部は換気のために設けられ、製品の信頼できる操作を確実にし、過熱から保護しています。これらの開口部を塞いだり、カバーを掛けたりしないでください。製品をベッド、ソファ、ラグまたはその他の類似面に置いて、開口部を塞がないようにしてください。本製品をラジエータやヒートレジスタの傍または上に置いたり、適切な換気が提供されないはめ込み式家具などに取り付けたりしないでください。
- いかなる種類の物体もキャビネットのスロットを通して本製品内部に押し込まないでください。危険な電圧ポイントやショートする部品に触れて、火災や感電の原因となります。製品の上または内部には、いかなる種類の液体もこぼさないでください。
- 内部コンポーネントが損傷したりバッテリーの液漏れの原因となるため、製品を振動する面に設置しないでください。
- スポーツや運動が行われていたり、または振動のある環境下で本製品を使用しないでください。内部装置が予期せずショートしたり、損傷する原因となります。

電力を使用する

- 本製品は、マーキングラベルに示されたタイプの電源から操作する必要があります。使用可能な電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。コードが踏まれる可能性のある場所に本製品を設置しないでください。
- 本製品に延長コードを使用する場合、延長コードに差し込まれた装置の合計アンペア定格が延長コードのアンペア定格を超えないようにしてください。ま

た、コンセントに差し込まれたすべての製品の合計定格がフューズ定格を超えないようにしてください。

- コンセント、テーブルタップまたはレセプタクルに多くのデバイスを差し込んで過負荷を掛けないようにしてください。システム全体の負荷は、分岐回路の負荷の 80% を超えてはいけません。テーブルタップを使用する場合、負荷はテーブルタップの入力定格の 80% を超えないようにする必要があります。
- 本製品の電源コードには、3 叉のアース用プラグが付属しています。プラグはアースされたコンセントにだけ適合します。電源コードのプラグを差し込む前に、コンセントが正しくアースされていることを確認してください。プラグをアースされていないコンセントに差し込まないでください。詳細については、電気技師にお問い合わせください。



.....

警告！アース用ピンは安全のために用意されています。正しくアースされていないコンセントを使用すると、感電や負傷の原因となります。



.....

注：アースされたピンは、近くにある他の電気デバイスによって生成された予期せぬノイズから保護するために提供されています。これらのノイズは本製品のパフォーマンスの障害となります。

- 本製品は、付属の電源装置のコードセットでのみ使用してください。電源コードセットを交換する必要がある場合、新しい電源コードが次の要件を満たしていることを確認してください：取り外し可能タイプ、UL 指定 /CSA 認定、タイプ SPT-2、定格 7 A 125 V 最小、VDE 認可または同等、4.6 M(15 フィート)の最大長。

製品の修理

本製品を自分に修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧ポイントまたはその他の危険にさらされることがあります。すべての修理は正規のサービススタッフに依頼してください。

以下の場合、コンセントから本製品のプラグを抜き、正規サービススタッフに修理を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが損傷、切断または擦り切れた
- 製品に液体が入った
- 製品が雨または水にさらされた
- 製品が落下した、またはケースが損傷した
- 製品のパフォーマンスに著しい変化が見られる場合、修理の必要性があります。
- 操作指示に従っても製品が正常に動作しない



注：操作指示でカバーされているコントロールのみ調整してください。他のコントロールを不適切に調整すると損傷し、製品を正常の状態に復元するのに技術者の莫大な労力が必要となります。

潜在的に爆発性の環境

潜在的に爆発性の環境にいるときはデバイスのスイッチをオフにし、すべての記号と指示に従ってください。潜在的に爆発性の環境には、通常車両のエンジンをオフにするように指摘される場所を含みます。そのような場所で火花が出ると爆発または火災の原因となり、負傷したり最悪の場合死を招くことがあります。ガソリンスタンドのガスポンプの傍では、デバイスのスイッチをオフにしてください。燃料貯蔵庫、倉庫、配送エリア、化学プラント、または爆破作業を行っている場所では、無線機器の使用に関する制限を守ってください。潜在的に爆発性の環境のある場所は、しばしば（しかし常にではない）マークされていることがあります。これには、船舶の主甲板の下、化学薬品の中継施設または保管施設、（プロパンまたはボタンガスなどの）液化石油ガスを使用する自動車、空気に穀物、粉塵または金属粉などの化学薬品または粒子を含む場所が含まれます。

安全に関する追加情報

お使いのデバイスとその付属品には小さな部品が含まれています。それらの部品は子供の手の届かない場所に保管してください。

水銀に関する勧告

LCD/CRT モニタまたはディスプレイを含むプロジェクタまたは電子製品の場合：製品内のランプには水銀が含まれており、国または地方自治体の法に従ってリサイクルまたは廃棄する必要があります。詳細については、米エレクトロニクス産業協議会 (www.eiae.org) にお問い合わせください。ランプ固有の廃棄情報については、www.lamprecycle.org をチェックしてください。



LCD 画素声明

LCD 装置は高精度の製造技術で生産されています。

それに関わらず、一部の画素が発行しなかったり黒または赤いドットで表示されることがあります。この症状は録画された画像に影響を与えることがなく、誤動作を構成するものではありません。



エネルギースター（選択モデル用）は、コストパフォーマンスの高い方法で品質や製品の機能を犠牲にせず、使用者に環境を保護する権限を与える政府プログラム（パブリック/プライベートパートナーシップ）です。エネルギースターを取得した製品は、米環境保護庁（EPA）や米エネルギー省（DOE）によって設定された厳しいエネルギー効率のガイドラインを満たすことによって、温室効果ガスの排出を抑制します。平均的な家庭では、家庭用電子機器に電力を供給するために使用されるすべての電力の75%は、製品の電源をオフにしている間に消費されます。エネルギースター指定の家庭用電気製品は、電源がオフになっている場合、従来の装置より最大50%電力の使用量を抑えることができます。詳細については、<http://www.energystar.gov> および <http://www.energystar.gov/powermanagement> を参照してください。

エネルギースターのパートナーとして、Acer Inc. は本製品がエネルギー効率のエネルギースターガイドラインを満たしていると判断します。



注：上の声明はエネルギースターロゴの付いた Acer LCD モニタにのみ適用されます。

本製品は、電源管理を有効にして出荷されています。

- ユーザーが15分間使用しないと、ディスプレイのスリープモードをアクティブにします。
- ユーザーが30分間使用しないと、コンピュータのスリープモードをアクティブにします。
- 電源ボタンを押すと、コンピュータはスリープモードから呼び起こされます。

快適に使用するためのヒントと情報

コンピュータのユーザーは、長時間使用した後に目の疲れや頭痛を訴えることがあります。また、コンピュータの前で長時間作業することで身体的な負傷の危険にも会います。長い作業時間、悪い姿勢、劣悪な作業週間、ストレス、不適切な作業条件、個人的な健康およびその他の要因などは、身体的負傷の危険を大幅に高めています。

間違ったコンピュータの使用は、手根管症候群、腱炎またはその他の筋骨格症病の原因となることがあります。次の症状が手、手首、腕、肩、首または背中に現れます。

- しびれ間、または焼けるような感じまたはチクチクする感じ
- 痛み、苦痛または圧痛
- 疼痛、腫れまたはずきずきする痛み
- 筋肉の凝りまたは緊張
- 寒気または脱力感

これらの症状が現れたり、コンピュータの使用に関するその他の再発性または持続性の不快感または疼痛を感じた場合、直ちに医師の診察を受け、会社の健康安全部門に知らせてください。

次項では、より快適にコンピュータを使用するためのヒントを上げます。

快適帯を見つける

モニタの表示角度を調整し、フットレストを使用し、または座高を上げることによって快適帯を見つけて、最大の快適さを達成します。次のヒントに注意してください。

- 1つの固定した姿勢を長く保たないようにする
- 前屈みになったり後ろにもたれかかったりしない
- 脚の筋肉の張りを取るために、定期的に立ち上がって歩き回る

目のお手入れ

長時間の凝視、正しくないメガネやコンタクトレンズの着用、ギラギラする、過剰な部屋の照明、焦点の合っていない画面、きわめて小さな活字、低コントラストディスプレイは目にストレスを与えます。以下の各項では、目の疲れを和らげる方法に関して推奨いたします。

目

- 目を頻繁に休ませる。
- モニタから目を離したり遠くの一点に焦点を合わせることにより、定期的に目を休ませる。
- 頻繁に目を瞬かせて目が乾かないようにする。

ディスプレイ

- ディスプレイは常にきれいにしておく
- ディスプレイの中央を見ているとき目が下を向くように、頭をディスプレイの上端よりわずかに高くなるようにする。
- テキストが読みやすくグラフィックスがくっきり見えるように、ディスプレイの明るさとコントラストを快適なレベルに調整する。
- 以下の方法でぎらつきと反射を抑えます。
 - ディスプレイの側面が窓や光源を向くように、ディスプレイを設置する
 - カーテン、日よけまたはブラインドを使用して、部屋の明かりを最小限に抑える
 - タスクライトを使用する
 - ディスプレイの表示角を変更する
 - ぎらつき防止フィルタを使用する
 - ディスプレイの上端から端まで広がるボール紙など、ディスプレイパイザーを使用する

- ディスプレイを見にくい角度に調整しないようにする。
- 開いた窓などの明るい光源を長時間見ないようにする。

適切な作業習慣を付ける

次の作業習慣を付けて、コンピュータをより楽に、また高い生産性を上げられるように使います：

- 短い休憩を定期的に、またしばしば取る。
- 手足の屈伸運動をときどきする。
- できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸う。
- 定期的に運動をして、健康な体を保つ。



Declaration of Conformity

We,

Acer Computer (Shanghai) Limited

3F, No. 168 Xizang medium road, Huangpu District,
Shanghai, China

Contact Person: Mr. Easy Lai

Tel: 886-2-8691-3089 Fax: 886-2-8691-3000

E-mail: easy_lai@acer.com.tw

Hereby declare that:

Product: LCD Monitor

Trade Name: Acer

Model Number: V173

SKU Number: V173xxxx (x can be 0~9, A ~ Z or blank)

Is compliant with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives, and that all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue comply with the requirements.

EMC Directive 2004/108/EC as attested by conformity with the following harmonized standards:

- EN55022:2006, AS/NZS CISPR22:2006, Class B
- EN55024:1998 + A1:2001 + A2:2003
- EN61000-3-2:2000 +A2:2005, Class D
- EN61000-3-3:1995 + A1:2001+A2:2005

Low Voltage Directive 2006/95/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

- EN60950-1:2001

RoHS Directive 2002/95/EC on the Restriction of the Use of certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment.

Easy Lai

Easy Lai / Director

Acer Computer (Shanghai) Limited

Federal Communications Commission

Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local manufacturer/importer is responsible for this declaration:

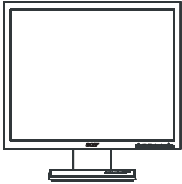
Product name:	17" LCD Monitor
Model number:	V173
SKU number:	V173xxxx (x can be 0 - 9, A - Z or blank)
Name of responsible party:	Acer America Corporation
Address of responsible party:	333 West San Carlos St. San Jose, CA 95110 USA
Contact person:	Acer Representative
Tel:	1-254-298-4000
Fax:	1-254-298-4147

LCD モニタに関する特別な注意	iii
安全と快適さを得るための情報	iii
安全に関する注意事項	iii
モニタを洗浄する	iii
デバイスを接続/切断する	iii
アクセス可能性	iv
耳の安全	iv
警告	iv
電力を使用する	iv
製品の修理	v
安全に関する追加情報	vi
LCD 画素声明	vii
快適に使用するためのヒントと情報	vii
Federal Communications Commission	
Declaration of Conformity	xi
梱包を開ける	1
台の取り付け/取り外し	2
画面位置の調整	2
電源コードを接続する	3
省電力	3
ディスプレイデータチャンネル (DDC)	3
Connector pin assignment	4
標準のタイミングテーブル	6
取り付け	7
ユーザーコントロール	8
設定の調整方法	9
Acer eColor 管理	10
ユーザー	11
トラブルシューティング	13
VGA モード	13
DVI モード	14

梱包を開ける

箱を開けるときのアイテムが揃っていることを確認し、モニタを送り返すときに必要となる場合があるので、梱包材料は捨てずに保管しておいてください。

LCD モニタ



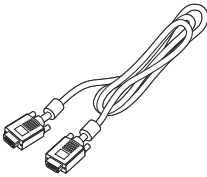
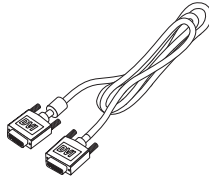
ユーザーズガイド



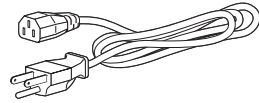
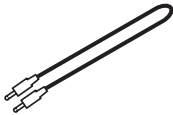
クイックスタートガイド



D-sub ケーブル

DVI ケーブル (デュアル
入力モデルのみ)

AC 電源コード

オーディオケーブル
(オプション)

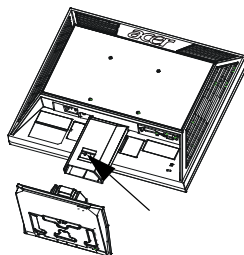
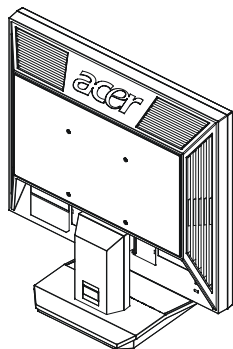
台の取り付け / 取り外し

取り付け:

モニター下部のリリースボタンをベース下部の対応するスロットに合わせます。

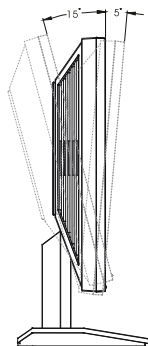
取り外し:

図に示す通りにリリースボタンを押し、矢印の方向に引っ張って台を取り外します。



画面位置の調整

表示位置を最適化するには、以下の図で示すように両方の手を使用してモニターの端をつかみながら、モニターの傾きを調整します。モニターは15度上に、または5度下に調整できます。



電源コードを接続する

- まず、使用している電源コードが地域で要求されている正しいタイプのものであることを確認してください。
- モニタにはユニバーサル電源装置が搭載されているため、100/120 V AC または 220/240 V AC 電圧地域での操作が可能です。ユーザーの側での調整は必要はありません。
- 電源コードの一方の端を AC インレットに差し込み、もう一方の端を AC アウトレットに差し込みます。
- 120 V AC を使用する装置の場合：
UL 指定のコードセット、タイプ SVT ワイヤ、定格 10 A/125 V のプラグを使用します。
- 220/240 V AC を使用する装置の場合：
H05VV-F コードで構成されるコードセットおよび定格 10 A/250 V のプラグを使用します。コードセットは、機器を設置する国の適切な安全認証を受ける必要があります。

省電力

モニタは黄色の電源 LED で示されるように、ディスプレイコントローラからの制御信号により「省電力」モードに切り替わります。

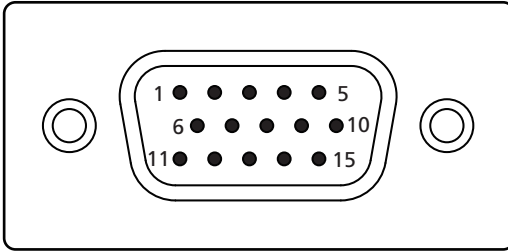
モード	LED ライト
オン	青
省電力	黄色

省電力モードは、制御信号が検出されるか、キーボードまたはマウスがアクティブになるまで維持されます。「省電力」モードから「オン」までの回復時間は、約 3 秒です。

ディスプレイデータチャンネル (DDC)

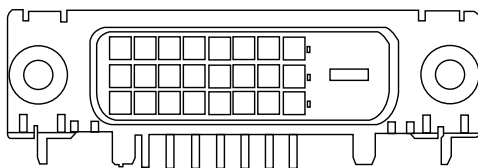
取り付けを容易にするために、システムが DDC プロトコルをサポートする限り、モニタはプラグアンドプレイに対応します。DDC は、それを通してモニタがその機能、たとえば、サポートされる解像度と対応するタイミングについてホストシステムに自動的に通知する通信プロトコルです。モニタは DDC2B 標準をサポートしません。

Connector pin assignment



15-pin color display signal cable

PIN No.	Description	PIN No.	Description
1	Red	9	+5 V
2	Green	10	Logic ground
3	Blue	11	Monitor ground
4	Monitor ground	12	DDC-serial data
5	DDC-return	13	H-sync
6	R-ground	14	V-sync
7	G-ground	15	DDC-serial clock
8	B-ground		



24-pin color display signal cable

PIN No.	Description	PIN No.	Description
1	TMDS data 2-	13	NC
2	TMDS data 2+	14	+5 V power
3	TMDS data 2/4 shield	15	GND (return for +5 V hsync.vsync)
4	NC	16	Hot-plug detection
5	NC	17	TMDS data 0-
6	DDC clock	18	TMDS data 0+
7	DDC data	19	TMDS data 0/5 shield
8	NC	20	NC
9	TMDS data 1-	21	NC
10	TMDS data 1+	22	TMDS clock shield
11	TMDS data 1/3 shield	23	TMDS clock+
12	NC	24	DDC TMDS clock-

標準のタイミングテーブル

異なる設定の調整を削減するために、モニタにはデフォルトで、以下の表で示すように、もっともよく使用される設定モードが組み込まれています。最適の調整結果が得られるように、Windows の「全画面」パターンの元で自動セットアップを実施するか、付属のディスクのパターンを使用するようにお勧めします。デフォルトのどのモードも適切でない場合、ユーザーはユーザーモードで好ましいモードを保存します。モニタは、最大 9 つのユーザーモードを保存できます。ユーザーモードとして保存するための唯一の条件は、新しいディスプレイ情報で水平周波数の場合 1 kHz の差異を、または垂直周波数の場合 1 Hz の差異が示されるか、同期信号の極性がデフォルトモードと異なる必要があります。

モード	解像度			
1	VGA	720 x 400	70	Hz
2	VGA	620 x 480	59.94	Hz
3	MAC	620 x 480	66.66	Hz
4	VESA	620 x 480	72	Hz
5	VESA	620 x 480	75	Hz
6		648 x 500	57.7	Hz
7	VESA	800 x 600	56.25	Hz
8	VESA	800 x 600	60	Hz
9	VESA	800 x 600	72	Hz
10	VESA	800 x 600	75	Hz
11	MAC	832 x 624	74.55	Hz
12	VESA	1024 x 768	60	Hz
13	VESA	1024 x 768	70	Hz
14	VESA	1024 x 768	75	Hz
15	VESA	1152 x 864	75	Hz
16	VESA	1280 x 960	60	Hz
17	VESA	1280 x 1024	60	Hz
18	VESA	1280 x 1024	75	Hz

取り付け

モニタをホストシステムに取り付けるには、以下のステップに従ってください。

ステップ

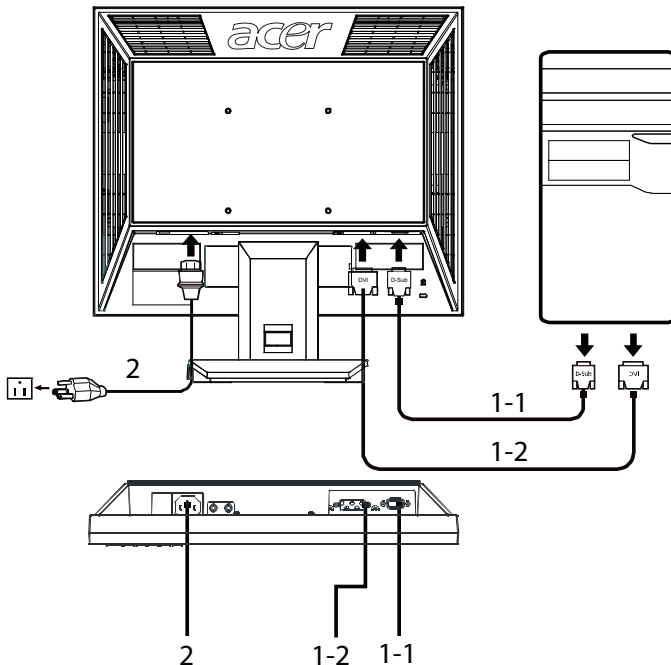
1 ビデオケーブルの接続

- a モニタとコンピュータの電源がどちらもオフになっていることを確認してください。
- b VGA ビデオケーブルをコンピュータに接続します。
- c デジタルケーブルを接続します (デュアル入力モードのみ)。
 - (1) モニタとコンピュータの電源がどちらもオフになっていることを確認してください。
 - (2) 24 ピンの DVI ケーブルの一方の端をモニタ背面に、もう一方の端をコンピュータのポートに接続します。

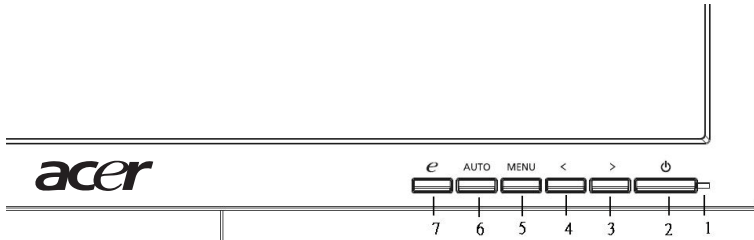
2 電源コードの接続

電源コードをモニタに、次に適切にアースされた AC アウトレットに接続します。

- 3 モニタとコンピュータの電源をオンにする
まずモニタの電源を、次にコンピュータの電源をオンにします。この順番はきわめて重要です。
- 4 モニタが正しく機能しない場合、トラブルシューティングセクションを参照して問題を診断してください。



ユーザーコントロール

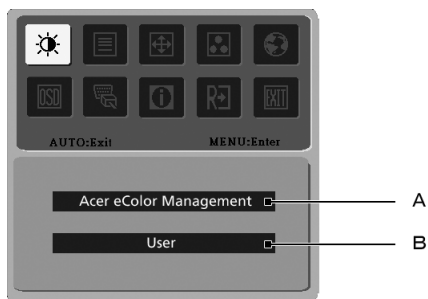


正面パネルのコントロール

- 1 **電源 LED:** 点灯すると、電源がオンになっていることを示します。
- 2 **電源スイッチ:** 電源のオン/オフを切り替えます。
- 3.4 **</>:** <または>を押して目的の機能にナビゲートし、Enter を押して機能を選択します。<または>を押して、現在の機能の設定を変更します。
- 5 **メニュー/選択:** OSD がオフになっているとき OSD メニューがアクティブになるか、OSD がオンになっているとき調整機能がアクティブ/非アクティブになります。
- 6 **自動調整ボタン/終了:**
 - a OSD アクティブになっているとき、このボタンは終了キーとして機能します (OSD メニュー)。
 - b OSD メニューが非アクティブになっているとき、このボタンを 2 秒間押すと自動調整機能がアクティブになります。自動調整機能は水平位置、垂直位置、クロック、フォーカスを設定するために使用されます。
- 7 **強化キー/終了:**
 - a OSD アクティブになっているとき、このボタンは終了キーとして機能します (OSD メニューの終了)。
 - b OSD メニューが非アクティブになっているとき、このボタンを押してシナリオモードを選択します。

設定の調整方法

- 1 メニュー ボタンを押して、OSD ウィンドウをアクティブにします。
- 2 <または>を押して目的の機能を選択します。
- 3 メニューボタンを再び押して、調整する機能を選択します。
- 4 <または>を押して、現在の機能の設定を変更します。
- 5 保存して終了するには、終了機能を選択します。他の機能を調整する場合、ステップ2～4を繰り返します。



- A **Acer eColor 管理** : 「Acer eColor 管理」が選択されている場合、Acer eColor 管理 OSD が表示されます。
- B **ユーザー** : 「ユーザー」が選択されている場合、標準の OSD が表示されます。



I. アナログ入力モードのみ

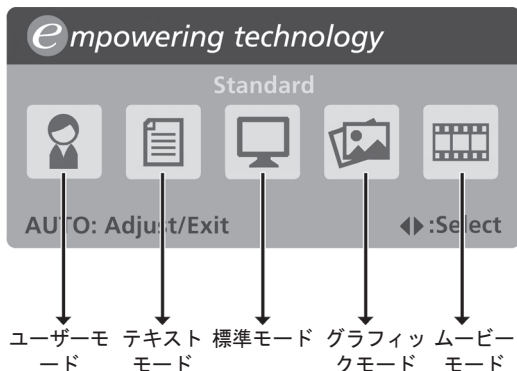


II. デジタル入力モードのみ

Acer eColor 管理

● 操作に関する指示











- 1 **e** 強化キーを押して Acer eColor 管理 OSD を開き、シナリオモードにアクセスします。
- 2 「<」または「>」を押してモードを選択します。
- 3 自動調整ボタンを押してモードを確認し、自動調整を確認します。








● 機能とメリット

メインメニューアイコン	サブメニューアイテム	説明
	ユーザーモード	ユーザー定義 設定はどの状況にも適合するように、微調整できます。
	テキストモード	目の疲れを防止する輝度とコントラストの最適バランス。画面のテキストを読むためにもっとも快適な方法。
	標準モード	デフォルトの設定で、ネーティブのディスプレイ機能を反映します。
	グラフィックモード	色を強化し、詳細を強調します。画像とムービーイメージは、細部までくっきりと、明るく刺激的な色で表示されます。
	ムービーモード	シーンを細部までクリアに表示します。画像とムービーイメージは、細部までくっきりと、明るく刺激的な色で表示されます。

ユーザー

メインメニューアイコン	サブメニューアイコン	サブメニューアイテム	説明
		コントラスト	画像のコントラストを調整します。
		輝度	画像の明るさを調整します。
		ACM	ACM (Adaptive Contrast Mangement) ACM オン/オフスイッチ、デフォルト オフ。
		フェーズ	画像のフォーカスを調整します (アナログモードでのみ使用可能)。
		クロック	画像クロックを調整します (アナログモードでのみ使用可能)。
		水平位置	OSD の水平位置を調整します (アナログモードでのみ使用可能)。
		垂直位置	OSD の垂直位置を調整します (アナログモードでのみ使用可能)。
	N/A	暖色	色温度を暖かい白に設定します。
	N/A	寒色	色温度を冷たい白に設定します。
		ユーザー設定 / 赤	赤の強度を調整します。
		ユーザー設定 / 緑	緑の強度を調整します。
		ユーザー設定 / 青	青の強度を調整します。

メインメニューアイコン	サブメニューアイコン	サブメニューアイテム	説明
	N/A	English	言語選択
	N/A	繁體中文	
		Deutsch	
		Français	
		Español	
		Italiano	
		简体中文	
		日本語	
		Suomi	EMEA バージョン OSD のみ。
		Nederlands	
	Русский		
		水平位置	OSD の水平位置を調整します。
		垂直位置	OSD の垂直位置を調整します。
		OSD 表示時間設	OSD タイムアウトを調整します。
	N/A	アナログ	アナログから入力信号を選択します (D-sub)。
	N/A	デジタル (デュアル入力モデルのみ)	デジタルから入力信号を選択します (DVI) (デュアル入力モデルのみ)。
	N/A	DDC/CI	DDC/CI サポートをオン/オフにします。
	N/A	情報	現在の入力の解像度、水平/垂直周波数、入力ポートおよびシリアル番号を表示します。
	N/A	リセット	自動設定変更を消去し、色温度を寒色に設定します。
	N/A	終了	ユーザー変更を保存し、OSD を終了します。

トラブルシューティング

修理のために LCD モニタを送り返す前に、以下のトラブルシューティングリストを確認して、自分で問題を診断できないか調べてください。

VGA モード

問題	LED ステータス	救済策
画像が表示されない	青	OSD を使用して、輝度とコントラストを最大に調整するかデフォルト設定にリセットします。
	オフ	電源スイッチを確認してください。 電源コードがモニタに正しく接続されているか、確認してください。
	黄色	ビデオ信号ケーブルがモニタの背面に正しく接続されているか、確認してください。 コンピュータシステムのスイッチがオンで、省電力/スタンバイモードになっていないか確認してください。
画像が不安定だ		グラフィックスアダプタとモニタの仕様により、入力信号周波数不一致の原因となっていないか確認してください。
画像が異常だ	画像が表示されない、画面の中心からずれている、大きすぎるまたは小さすぎる。	OSD を使用して、非標準信号でフォーカス、クロック、水平位置および垂直位置を調整します。 システムのディスプレイ設定を確認します。画像が表示されない場合、別の解像度または垂直のリフレッシュレートを選択してください。
		画像のサイズを調整した後、信号ケーブルを変更または切断する前に、またはモニタのスイッチをオフにする前に数秒お待ちください。

DVI モード

問題	LED ステータス	救済策
画像が表示されない	青	OSD を使用して、輝度とコントラストを最大に調整するかデフォルト設定にリセットします。
	オフ	電源スイッチを確認してください。 AC 電源コードがモニタに正しく接続されているか、確認してください。
	黄色	ビデオ信号ケーブルがモニタの背面に正しく接続されているか、確認してください。 コンピュータシステムのスイッチがオンで、省電力/スタンバイモードになっていないか確認してください。